

「鈴鹿亀山道路」の令和4年度新規事業化にかかる 知事コメント

本日、令和3年2月に都市計画決定した一般国道306号鈴鹿亀山道路が、令和4年度予算において新規事業箇所として公表されたことについて、亀山に生まれた三重県人として心からうれしく感じるとともに、改めて、これまでご尽力いただいた国会議員をはじめ国土交通省など関係者の方々、並びに一緒に取り組んでいただきました沿線の市長、地域の皆さんに心より感謝申し上げます。

鈴鹿亀山道路により、高速道路に接続する新たな東西軸を含むネットワークが形成され、地域産業の生産性の向上、ネットワークの選択性確保による広域連携強化、災害時も持続可能なネットワークによる防災性の向上に寄与し、本県のさらなる成長や発展の礎となるとともに、県民の皆様の安全・安心に結びつくものと確信しています。早期整備に向け、有料道路事業の活用などについて、今後検討を行う予定です。

引き続き、幹線道路ネットワークの早期形成が図られるよう、鈴鹿亀山道路の整備推進に全力で取り組んでまいります。

令和4年3月25日 三重県知事 一見 勝之